



サポチル関東 主催

2023年度 研修グループのご案内

サポチル関東では、子どもから青年期の心理臨床に携わる臨床家に向けた研修グループを開講しています。研修グループは少人数で、ディスカッションおよび体験からの学びを重視しています。また、サポチル認定資格「子どもの精神分析的心理療法士」を取得できるよう、理論と実践を体系的に学べるように構成されています。(※1)

2023年度は、ビオン基本文献講読セミナーでは新たに福本先生を講師にお迎えし、**5つの研修グループでメンバーを募集**します。引き続き、オンライン受講を活用しながら、守秘義務に配慮し、安全で安定した研修の場を目指します。

継続的に学び、仲間と研鑽する場として、皆さまのご参加をお待ちしております！

体験学習	乳幼児観察セミナーグループ	脇谷順子	都内会場	5名	毎週木曜 19:00~20:30	次年度募集予定
事例経験 ※2	グループスーパーヴィジョン	奥寺崇	経堂・ オンライン	5名	第4日曜 14:00~17:15	募集中 ★
	スクールカウンセリングGSV	鈴木誠	オンライン	5名	第2日曜 9:00~12:15	定員に達しました ★
	初学者向けワークディスカッション	小笠原貴史	オンライン	5名	第1金曜 19:30~21:30	募集中 (★申請予定)
理論学習	フロイト講読セミナーPart2	奥寺崇	経堂・ オンライン	10名	第3日曜 10:30~13:00	募集中 ★
	ビオン講読セミナー	福本修	オンライン	10名	第4水曜 19:30~22:00	募集中 ★
単発セミナー	親面接ワークショップ	脇谷順子	オンライン	50名	2023年2月11日(土) 10:00~16:00	募集中 ★
	青年期アセスメントセミナー	庄司剛	会場開催		2023年秋 開催予定	企画中
	思春期・青年期ワークショップ	未定	オンライン		2024年春 開催予定	企画中
研究会	サポチル関東研究会	—	オンライン	10名	第1日曜 午前	会員向け研究会★

◆サポチル関東 子どもの精神分析的心理療法士 主催 ※詳細、申し込みは各講師まで

種別	研修名	講師	会場	定員	日時	備考
その他 勉強会	子どもの心理療法BabyStep	小笠原貴史	さいたま 新都心 ・オンライン	10名	第3金曜 19:30-22:00	若干名募集中★
	児童福祉領域ワークディスカッション	吉沢伸一	オンライン	5名	第2金曜 20:00-22:00	次年度募集予定★

★印は、規定を満たした場合、臨床心理士の資格更新ポイント対象となります(定例型研修会4ポイント、ワークショップ2ポイント)。

※1 資格については、サポチルHPに詳しい紹介がございますのでご覧ください。

※2 個人スーパーヴィジョンを行う関東の「子どもの精神分析的心理療法スーパーヴァイザー(コンサルタント・セラピスト)」および「特別指定スーパーヴァイザー」は現在3名です。詳細は各スーパーヴァイザーにお問合せ下さい。

子どもの精神分析的心理療法指定スーパーヴァイザー(コンサルタント・セラピスト)	脇谷順子
子どもの精神分析的心理療法特別指定スーパーヴァイザー	奥寺崇 木部則雄

申込締切 2023年2月28日(火) 詳細は次ページにて

事例経験	グループスーパーヴィジョン		
<p>本GSVでは、子どもから思春期青年期の事例について月1回検討します。スーパーヴァイザーの指導のもと、一定の事例について継続的に検討を重ねる中で、事例の理解や介入、臨床家としてのあり方に新たな視点が生まれ、深まる場となることを目指します。参加者は主体的に考え、かつ自分の情緒的な体験や考えを他者に提示することが期待されます。また、ディスカッションの場では、その場で触発された連想や考えを歓迎します。</p> <p>2023年度で6期目を迎える本GSVには、これまで教育、医療、福祉など様々な領域の臨床家が参加してきました。皆さまのご参加をお待ちしております。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>			
期間・日程	2023年4月～2024年3月(全11回) 第4日曜14時～17時15分(1回3時間につき2事例を検討) ※8月休み		
開催形式	会場:クリニックおくでら(小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催(会場・オンラインいずれの参加も可能)		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。子ども、思春期～青年期の事例(開始時18歳以下)の提示が可能で、通年参加できる方		
定員	5名	受講料	1万円/1回(3時間)
講師の所属・略歴	クリニックおくでら 群馬大学医学部卒業、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry, Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。		

事例経験	スクールカウンセリングGSV		
<p>本GSVは、幅広い学校臨床活動を精神分析的に考えていくワークディスカッションです。スーパーヴァイザーからの事例状況の理解と助言だけでなく、グループディスカッションを通じて参加者自らが相互に対話することで理解を深め、スクールカウンセラーとしてのあり方や関わりを発展させていくことを目指します。事例は、構造化された面接だけでなく、授業観察、教職員との会議、緊急支援など、学校臨床で直面するさまざまな援助場面です。理論的な先行研究も少ないこの領域において、自らの援助の妥当性を精神分析的観点から検証する機会を提供したいと思っています。ひとり職場で奮闘している方々にとっては、自助グループ的な機能も期待できます。ぜひ参加してみませんか。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>			
期間・日程	2023年4月～2024年3月(全11回) 第2日曜 9時～12時15分 ※8月休み 2月のみ2/4		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。スクールカウンセリングの事例の提示が可能で通年参加できる方		
定員	5名	受講料	1万1千円/1回3時間(税込)
講師の所属・略歴	くわな心理相談室主宰 名古屋大学医学部精神医学教室卒業後研修修了。 日本精神分析学会認定心理療法士・スーパーバイザー。 認定NPO法人子どもの心理療法支援会監事。		

事例経験	初学者向け ワークディスカッション		
<p>精神分析的心理療法をこれから学ぼうとする方々に向けたグループを開講します！</p> <p>本グループでは、様々な臨床の場では会う子どもや家族、子どもを取り巻く関係者の中で生じる言語的および非言語的な関わりについての詳細な観察記録をもとに、少人数のグループの中でメンバーそれぞれが自身の心を使って考え、ディスカッションを行います。メンバーが主体的に参加し、見ること、書くこと、考えることの基礎を学ぶことを目指します。構造化された心理療法の設定に限らない様々な臨床場面での観察素材を歓迎します。各回前半は指定文献のディスカッション、後半は臨床素材のディスカッションを行います。</p> <p>指定文献：ウィッテンバーグ著、平井監訳『臨床現場に生かすクライン派精神分析』岩崎学術出版社。 ※副読本に、木部・平井監修『子どもの精神分析的セラピストになること』金剛出版。</p>			
期間・日程	2023年4月～2024年3月(全10回) 第1金曜19時30分～21時30分 ※5/12のみ第2金曜、11月と1月は休み。		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。子ども、思春期～青年期の臨床素材および観察素材の提示が可能で通年参加できる方		
定員	5名	受講料	4万円／10回
講師の所属・略歴	こうめま心理相談室 東京国際大学大学院臨床心理学研究科博士前期課程修了後、国立精神・神経センター武蔵病院、医療法人こうめま会こうめまクリニック、公立学校スクールカウンセラー等を経て、現在、こうめま心理相談室にて臨床実践。認定NPO法人子どもの心理療法支援会関東グループ理事。サポチル認定子どもの精神分析的心理療法士。		

理論学習	フロイト講読セミナーPart2		
<p>フロイトの原典にあたる講読グループでメンバーを募集します！</p> <p>本セミナーは2年をかけて、「フロイトを読む」(J.M.キドス著)を手がかりに、フロイトの全貌に迫ります。原著の精読と発表、および講師の導きのもと自由な討議を通して、フロイト理論の成立と変遷を追う中で、知的な理解が臨床実践に生きるものとなるよう、対話を重視した学びを目指します。</p> <p>今年度はPart2として、心のモデルを探求したメタサイコロジー論文、技法論文、社会や文化についての論考等を取り上げる予定です。精神分析の初学者のみならず、改めてフロイトを読み直したい方にとっても、有意義な機会となるでしょう。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>			
期間・日程	2023年4月～2024年3月 第3日曜 10時30分～13時(全10回) ※休み月は講師・受講者の意向で調整		
開催形式	会場：クリニックおくでら(小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催(会場・オンラインいずれの参加も可能)		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家		
定員	10名	受講料	6万円/10回(会員5万円)
講師の所属・略歴	クリニックおくでら 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。		

新規3年チームの2年目、福本先生のビオン講読セミナーを開講します！

ウィルフレッド・ビオン(1897-1979)は、多くの著作と講演活動を通じて、集団力動から精神病世界の理解・心の成立過程・精神分析の治療機序と目指すところなどについての考察を残し、現代の精神分析に大きな影響を与え続けています。本セミナーでは、時間が限られていますので、各著作を通読することとビオンのテキストを精読することを併せて行ない、参加者がビオンの問題意識や考え方について理解を深めることを目標としたいと思います。尚、参加者にはA4サイズ1枚程度の略歴と志望動機、関心や希望をお書きいただきます。

本セミナーは3年1チームとして、クライン、ビオン、現代クライン派の文献を3年かけて読む構成です。単年の受講も歓迎しています。※サポチル会員、初学者が優先となります。

※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。

期間・日程	2023年4月～2024年3月 第4水曜19:30～22:00(全10回) ※8月と12月は休み		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家		
定員	10名程度	受講料	6万円/10回(会員5万円)
講師の 所属・略歴	代官山心理・分析オフィス(恵泉女学園大学名誉教授) 東京大学医学部医学科卒業、医学博士。1993～2000年タヴィストック成人部門留学。日本精神分析学会認定精神療法医・日本精神分析学会認定精神療法医スーパーバイザー。著書「現代フロイト読本1・2」(共編著)みすず書房2008、『精神分析の現場へ フロイト・ラカン・ビオンによる対象と自己の経験』誠信書房、2015、訳書:W.R.ビオン「精神分析の方法」法政大学出版局(共訳)、I 1999、II 2002など 多数。		

申込方法

締切 2023年2月28日(火)

1. 下記URL・QRコードから申込フォームに入り、希望するグループを選択し、必要事項を記入の上送信してください。

<https://forms.gle/PWPYLMXXKHDo911c9>



※オンラインによる研修では、「守秘義務に関する取り決め」に同意して頂く必要があります。同意頂けない場合、参加することはできません。詳しくは、申込フォームにてご覧ください。

2. 参加申込の確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

※自動返信ではありません。お返事には数日を要することがあります。

3. 申込締め切り後、受講の可否についてのメールをお送りします。

※締め切り日前でも定員に達し締め切ることがあります。募集状況はサポチルHPで随時お知らせします。

※応募が集中して定員に達する場合、サポチル会員を優先して順次ご案内します。

※最少催行人数に満たない場合、開催を見送ることがあります。

<フロイト講読セミナー/ビオン講読セミナー/ 初学者向けワークディスカッション>にお申込みの方

◆申込締め切り後、受講料の振込口座および期日をお知らせします。

◆受講料の振込が確認されましたら、事務局より「振込確認+受講受理完了メール」をお送りします。

※期日までに未納の場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱う場合がございます。

※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。

<GSV/スクールカウンセリングGSV>にお申込みの方

◆申込締め切り後、受講方法および受講料の支払い方法について詳細をお知らせします。

◆申込時に必要なメールアドレスについて

自然災害や講師の急病などによって、グループを中止(延期)せざるを得ない事態が生じる可能性があります。その場合、各グループのメーリングリストにてご連絡します。また、研修の資料や文献をWordやPDF等で配布することがあります。そのため、申込に使うメールアドレスは、緊急時に確認でき、かつ添付ファイルを受信できる連絡先をご入力ください。